

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 9 月 11 日

岡山地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 毛利 剛

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 10 月 1 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 10 月 8 日 午後 4 時 30 分まで
開札期日 場 所	令和 8 年 10 月 15 日 午前 10 時 00 分 岡山地方裁判所売却場
売却決定 期日 場 所	令和 8 年 11 月 5 日 午前 10 時 00 分 岡山地方裁判所第3民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 9 月 11 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～3	4,115,000 3,292,000	一括	830,000	32,348	9,132
1	1,833,000				
2	57,000				
3	2,225,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 倉敷市四十瀬字堤根 |
| | 地 番 | 25 番 11 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 138.39 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 倉敷市四十瀬字堤根 |
| | 地 番 | 25 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 7.09 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 倉敷市四十瀬字堤根 25 番地 11 |
| | 家屋 番号 | 25 番 11 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 51.96 平方メートル
2 階 51.96 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8 年 7 月 16 日

岡山地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 毛 利 剛

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号2】

地上権

目 的 給排水設備の施設

範 囲 土地の東北隅の地点を含む水平面を基準として地下0・3メートルより地下2メートルの間

地上権者 A (持分4分の1)、C (持分4分の1)、D (持分4分の1)、
E (持分4分の1)

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。

- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記



載されている事実や判断も要点のみが簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。

- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tのお知らせメニューにも登載されています。



物 件 目 録

- 1 所 在 倉敷市四十瀬字堤根
 地 番 25 番 11
 地 目 宅地
 地 積 138.39 平方メートル

- 2 所 在 倉敷市四十瀬字堤根
 地 番 25 番 1
 地 目 宅地
 地 積 7.09 平方メートル

- 3 所 在 倉敷市四十瀬字堤根 25 番地 11
 家屋 番号 25 番 11
 種 類 居宅
 構 造 軽量鉄骨造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 51.96 平方メートル
 2 階 51.96 平方メートル



令和 8 年（ヌ）第 2 1 号
令和 8 年 4 月 2 日 受理
令和 8 年 5 月 1 8 日 提出

現況調査報告書

岡山地方裁判所

執行官 谷 隆 之

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 倉敷市四十瀬字堤根
 地 番 2 5 番 1 1
 地 目 宅地
 地 積 1 3 8 . 3 9 平方メートル

- 2 所 在 倉敷市四十瀬字堤根
 地 番 2 5 番 1
 地 目 宅地
 地 積 7 . 0 9 平方メートル

- 3 所 在 倉敷市四十瀬字堤根 2 5 番地 1 1
 家屋 番号 2 5 番 1 1
 種 類 居宅
 構 造 軽量鉄骨造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 5 1 . 9 6 平方メートル
 2 階 5 1 . 9 6 平方メートル



(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B (債務者Aの子ども)	1 私はAの子どもです。Aは、現在施設に入っており、話も歩行もできない状態ですので、私が代わりに対応します。 2 本件土地建物は私の父Aの所有です。 3 本件建物は誰も住んでいません。空家です。 4 本件建物内で以前猫を飼っていましたが、現在はいません。 なお、猫を飼っていたため、襖はありません。 5 本件土地建物を第三者に賃貸・占有等させている事実はありません。 6 本件建物は雨シミ等があります。 7 隣地所有者と境界等の争いはありませんが、市の土木建築課からは違法建築と指摘されており、建て替えもできない状態です。 8 物件2土地の東側に接している25番20の宅地に給排水設備の施設を目的とした地上権設定がされているとのことですが、それについてはわかりません。

執行官の意見

- 1 本件建物の外観及び本件各土地の状況は、写真 1 ないし 4 のとおりである。
- 2 本件建物内の状況は、写真 5 ないし 18 のとおりである。
- 3 本件建物内について、現場の状況から、経年劣化等により、1 階は所々床がゆるくなっているところがあり、2 階の天井には雨シミの箇所がある。
また、猫を飼っていたためか、壁や扉にキズ、破れがあるので、この点も併せて留意されたい。
- 4 その他、本件土地建物は関係人の陳述に沿った状況がうかがえ、その他第三者の占有はうかがえない。
- 5 物件 2 土地の東側隣接地（件外土地：25 番 20 の宅地）には、債務者ら（債務者の持分は 4 分の 1）が地上権者として給排水設備の施設を目的とした地上権設定がされているが、本件競売手続きの対象とはなっていないので、この点留意されたい。
なお、立入調査時に、物件 2 土地の東側隣接地（件外土地：25 番 20 の宅地）の所有者宅を訪問したが、全戸不在で、本件地上権設定について聴取はできなかった。
- 6 間取り
別紙建物間取図のとおり
- 7 接面道路
物件 1、2 土地西側が私道に接している（土地建物位置関係図参照）。
なお、再建築については評価書を参照されたい。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年 4月10日 (金) 9:30 - 9:55	岡山地方法務局倉敷支局	公図閲覧、地積測量図、建物図面、登記事項要約書交付申請
8年 4月15日 (水) 13:25 - 13:50	物件所在地	物件確認、形状調査、写真撮影 求連絡書面投函
8年 4月15日 (水) : - :	当庁執行官室(郵便)	Aに対し求連絡書面郵送(切4/22 (切手代110円))
8年 4月21日 (火) 14:15 - 14:30	(当職携帯電話)	Bより聴取
8年 4月22日 (水) 9:25 - 9:30	(当職携帯電話)	Bより聴取 立入調査期日通知
8年 5月 8日 (金) 14:15 - 15:10	物件所在地	評価人同行、立入調査、占有調査、形状調査、写真撮影 Bより聴取
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

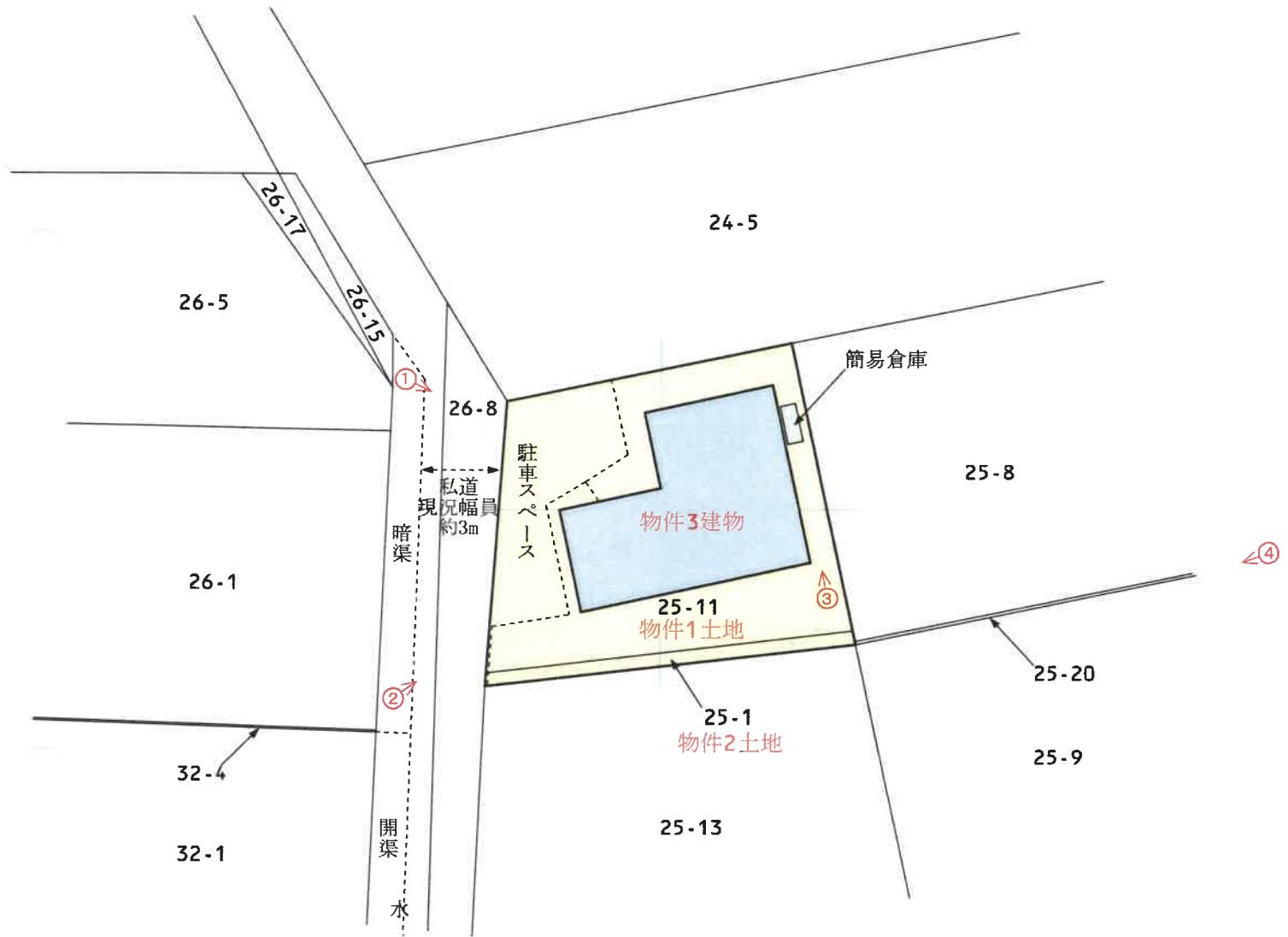
☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐ 令和 年 月 日

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図

S≒1/250



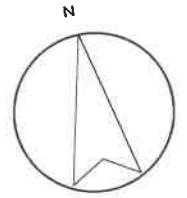
↑ 印は写真撮影位置
○ 方向写真番号

※本図面に示す土地、建物、構築物等の位置関係は概略であるので留意されたい。

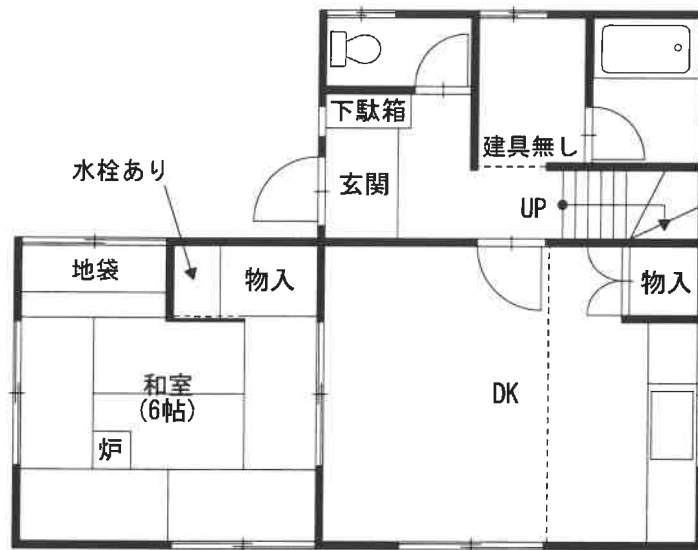
(6 枚目)

建物間取図

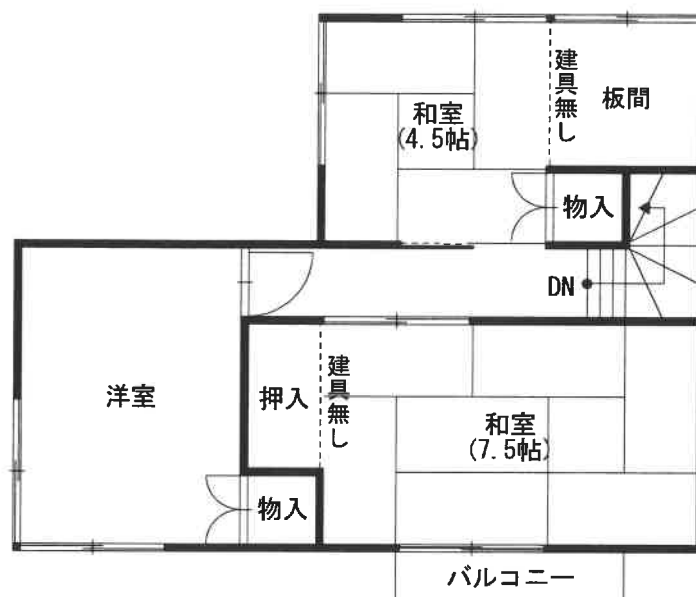
物件3建物



・ 1階



・ 2階



(7 枚目)

写真1 駐車スペース 物件3建物 物件1、2土地



写真2 駐車スペース 物件3建物 物件1、2土地



写真3 物件3建物 簡易倉庫 物件1土地



写真 4

件外土地 (25-20)

物件 3 建物



写真 5 1 階玄関



写真 6 1 階トイレ



写真7 1階浴室



写真8 1階DK（キッチン部分）



写真9 1階DK



写真10 1階和室（6帖）



写真11 1階和室側物入



写真12 2階板間



写真1 3 2階和室（4. 5帖）



写真1 4 2階階段側物入（扉部分）



写真1 5 2階洋室



写真 1 6 2 階洋室天井部分（雨シミ）



写真 1 7 2 階和室（7. 5 帖）



写真 1 8 2 階バルコニー



評 第 26-301202 号
令和 8 年 (又) 第 21 号
令和 8 年 5 月 8 日 現地調査
令和 8 年 7 月 10 日 評 価

岡山地方裁判所 第 3 民事部 御中

評 価 書

評価人 山城 多賀夫

第1 評価額

項目	物件番号	種類	評価額
一括価格	一括 (物件1～3)	土地 建物	金 4,115,000 円
内訳価格	1	土地	金 1,833,000 円
	2	土地	金 57,000 円
	3	建物	金 2,225,000 円

- ① 一括価格とは、物件番号記載の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格とは、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 上記土地の内訳価格は建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、建物の内訳価格は当該土地利用権等価格を建物自体の価格に加算した価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、原則として買受希望者が事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件状況の変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	種類	所在等	登記	現況
1	土地	所在地 番地 目地 積	倉敷市四十瀬字堤根 25番11 宅地 138.39 m ²	概ね同左
2	土地	所在地 番地 目地 積	倉敷市四十瀬字堤根 25番1 宅地 7.09 m ²	概ね同左
3	建物	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	倉敷市四十瀬字堤根 25番地11 25番11 居宅 軽量鉄骨造スレート葺2階建 1階： 51.96 m ² 2階： 51.96 m ² 延： 103.92 m ²	概ね同左
物件 番号	特記事項			
	特になし			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件 1 ）

位 置・交 通	JR山陽本線 倉敷 駅 の 南西 方直線約 2,100 m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	国道直背後に戸建住宅、事業所等が混在する地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化区域 用途地域 : 準工業地域 建 ぺ い 率 : 60 % 容 積 率 : 200 % 防 火 規 制 : 無 その他の規制 : -	
画 地 条 件 (規模・形状等)	規 模 : 138.39 m ² 間 口 : 約 10.5 m 奥 行 : 約 13.0 m 形 状 : 台形 接面状況 : 中間画地 地 勢 : 画地内高低差あり	
接 面 道 路	方 位 : 西側 幅 員 : 約 3.0m 舗 装 : 有 種 類 : 私道 高低差 : 一部等高 摘 要 : 特記事項参照	
土地 の 利用状況 及び隣地の状況等	物件3建物の敷地として利用されている。 隣地は戸建住宅、アパートである。	
供給 処理 施設	上 水 道 : 有 ガス配管 : 有 下 水 道 : 有	※供給処理施設における「有」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。

特 記 事 項

- ・ 接面道路については、対象物件の南側付近まで位置指定道路となっているが、倉敷市建築指導課で確認したところ対象物件が位置指定道路に接面しているかどうかについては図面が古く、地番も変わっているため断定できないとの回答であった。
- ・ 再建築を行う際は、当事者が測量等を行って位置指定道路の範囲を確定する必要がある、位置指定道路に接面していない場合の再建築には建築基準法43条の許可が必要とのことである。
- ・ いずれの場合においても現況幅員が約3mであるため、道路位置指定の内容に合致するようにセットバックをして幅員を確保する必要があるとのことなので留意されたい。

1 土地の概況及び利用状況等（物件 2 ）

位 置・交 通	JR山陽本線 倉敷 駅 の 南西 方直線約 2,100 m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	国道直背後に戸建住宅、事業所等が混在する地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化区域 用途地域 : 準工業地域 建 ぺ い 率 : 60 % 容 積 率 : 200 % 防 火 規 制 : 無 その他の規制 : -	
画 地 条 件 (規模・形状等)	規 模 : 7.09 m ² 間 口 : 約 0.5 m 奥 行 : 約 14.0 m 形 状 : 長狭地 接面状況 : 中間面地 地 勢 : 土地が約0.7m高い	
接 面 道 路	方 位 : 西側 幅 員 : 約 3.0m 舗 装 : 有 種 類 : 私道 高低差 : 一部等高 摘 要 : 特記事項参照	
土地 の 利用状況 及び隣地の状況等	現状は物件1土地と一体となっており、物件3建物の敷地の一部(庭)となっている。	
供給 処理 施設	上 水 道 : 有 ガス配管 : 有 下 水 道 : 有	※供給処理施設における「有」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
特 記 事 項	・地下0.3～2mの範囲に給排水設備の施設を目的とする地上権が設定されている。地上権者は本件土地所有者を含む4名であり、持分は各4分の1であるが、当該地上権持分については競売手続きの対象外である。 ・接面道路については物件1土地の特記事項を参照されたい。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件 3 ）

区 分	主である建物
建築時期 及び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日 : 昭和53年4月頃 新築(登記上) 経 過 年 数 : 48 年 経済的残存耐用年数 : ほぼ満了 (主体部分) 増 改 築 時 期 : ー
仕 様	外 壁: パネル貼り 天 井: ボード、敷目天井等 内 壁: クロス、砂壁等 床 : クッションフロア、カーペット、畳等 その他: ー
建 物 の 品 等	中品等
床面積 (現況)	前記「第3目的物件」欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現 況 用 途 : 前記「第3目的物件」欄記載のとおり 間 取 : 「現況調査報告書」のとおり
保守管理の状態	劣っている
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり
特 記 事 項	・ 築後48年を経過し、相応に老朽化している。経済的耐用年数はほぼ満了と判断した。 ・ 2階洋室の天井に雨漏りの痕跡と思われる染みとたわみが見られた。

第5 評価額算出の過程

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 土地

対象物件が所在する地域の標準画地価格を求め、これに評価対象地の個別格差修正及び必要に応じて建付減価補正を行い土地価格を判定した。

i 標準画地価格の査定

(標準画地の概要) (A地域)

種 別 : 住宅地
 街路 幅員 : 約 3.0m
 地 積 : 約 200 m²
 間口・奥行 : 約13m×約16m
 形 状 : 長方形
 高 低 差 : 等高
 接面 状況 : 中間画地

地域 符号	公示価格等 (円/㎡) ア	時点 修正 イ	標準化 補 正 ウ	地域 格差 エ	規準価格等 (円/㎡) オ	標準画地価格 (円/㎡) カ
	67,500	$\frac{101.2}{100}$	$\frac{100}{99}$	$\frac{100}{130}$	53,100	53,100
A	公示地 倉敷-10	公示価 格等の 価格時 点から 評価日 までの 推定変 動率で ある。	公示地等 の画地条 件を標準 的なもの に補正し た。	街路条件、交 通接近条件、 環境条件、行 政的条件等の 格差を考慮の うえ査定し た。	オ：ア×イ×ウ× エ	規準価格等を参考に周 辺取引事例等を検討の うえ査定した。

ii 建付地等の価格

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	持分 割合 ウ	地積 (㎡) エ	建付減価 補正率 オ	建付地等価格 (円) カ
1	53,100	0.99	1.00	138.39	0.80	5,820,000
	A 地域	方位 0.99	—	登記数量	地域との適合性・敷地との適応性等を考慮のうえ査定した。	カ：ア×イ×ウ×エ×オ
		相乗積 0.99				
2	53,100	0.30	1.00	7.09	—	113,000
	A 地域	長狭地 0.30	—	登記数量	地域との適合性・敷地との適応性等を考慮のうえ査定した。	カ：ア×イ×ウ×エ×オ
		相乗積 0.30				

② 建物

当該建物の再調達原価を求め、これに耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	持分 割合 イ	現況延 床面積 (㎡) ウ	現価率 エ	建物価格 (円) オ
3	187,000	1.00	103.92	0.0320	622,000
	建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した標準的な建築費に比準して求めた。	—	—	耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して査定した。	オ：ア×イ×ウ×エ

2 積算価格の査定

前記により求めた価格に、必要に応じて、土地については土地利用権等を考慮した底地等割合を乗じ、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり積算価格を求めた。

① 底地価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	底地等割合				底地価格 (円) エ：ア×イ×ウ
		細符号	制約権利等	イ 面積割合	ウ 底地等割合	
1	5,820,000	-	法定地上権	1.00	0.50	2,910,000
		計	-	1.00	-	2,910,000
2	113,000	-	地上権	1.00	0.80	90,400
		計	-	1.00	-	90,400

② 土地利用権等価格

物件番号		建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合				土地利用権等 価 格 (円) エ：ア×イ×ウ
			細符号	土地利用権等	イ 面積割合	ウ 権利等割合	
3	1	5,820,000	-	法定地上権	1.00	0.50	2,910,000
			計	-	1.00	-	2,910,000

③ 土地利用権等付建物価格

物件 番号	建物自体の価格 (円) ア	土地利用権等価格 (円) イ	土地利用権付建物価格 (円) ウ：ア＋イ
3	622,000	2,910,000	3,532,000

④ 内訳価格及び一括価格(積算価格)の査定

物件 番号	底地価格及び 土地利用権等 付建物価格 (円) ア	占有減 価修正 イ	市場性 修正率 ウ	競売市場 修 正 率 エ	その他 減 価 オ	積算価格 (円) カ
1	2,910,000	-	0.90	0.70	1.00	1,833,000
2	90,400	-	0.90	0.70	1.00	57,000
3	3,532,000	1.00	0.90	0.70	1.00	2,225,000
一括 (物件1～3)	6,532,400	-	-	-	-	4,115,000
	上記①～③参照。	必要なし	再建築に係るリスクを考慮のうえ査定した。	不動産競売市場の特殊性等を考慮のうえ査定した。	必要なし	カ：ア×イ×ウ×エ×オ

Ⅱ 収益価格の試算

対象不動産の所在する地域における賃貸借の動向、対象不動産の用途及び個別性等から、対象不動産が賃貸借に供せられることは一般的でない。
従って、収益還元法を適用しなかった。

Ⅲ 評価額の決定

以上により求めた積算価格を妥当なものと認め採用し、本件評価額を標記のとおり決定した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等

地域符号 : A
番号 : 倉敷-10
所在 : 倉敷市中島字中須賀1084番9
価格 : 67,500 円/㎡
位置 : 西阿知駅より約760m (道路距離)
価格時点 : 令和8年1月1日
地積 : 209 ㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接面街路 : 北東4.0m市道
都市計画区分 : 市街化区域
用途指定等 : 第1種低層住居専用地域(50,100)
地域の概要 : 中規模一般住宅が建ち並ぶ郊外の住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和 7 年度)

物件番号	種類	固定資産評価額	摘要
1	土地	4,187,404 円	
2	土地	214,529 円	
3	建物	1,577,049 円	

※ 参考価格資料のうち地価公示価格等は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格である。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、固定資産評価額とは、その性質を異にしている。

第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面
- 4 土地建物位置関係図

以 上

位置図

1:10,000

対象物件

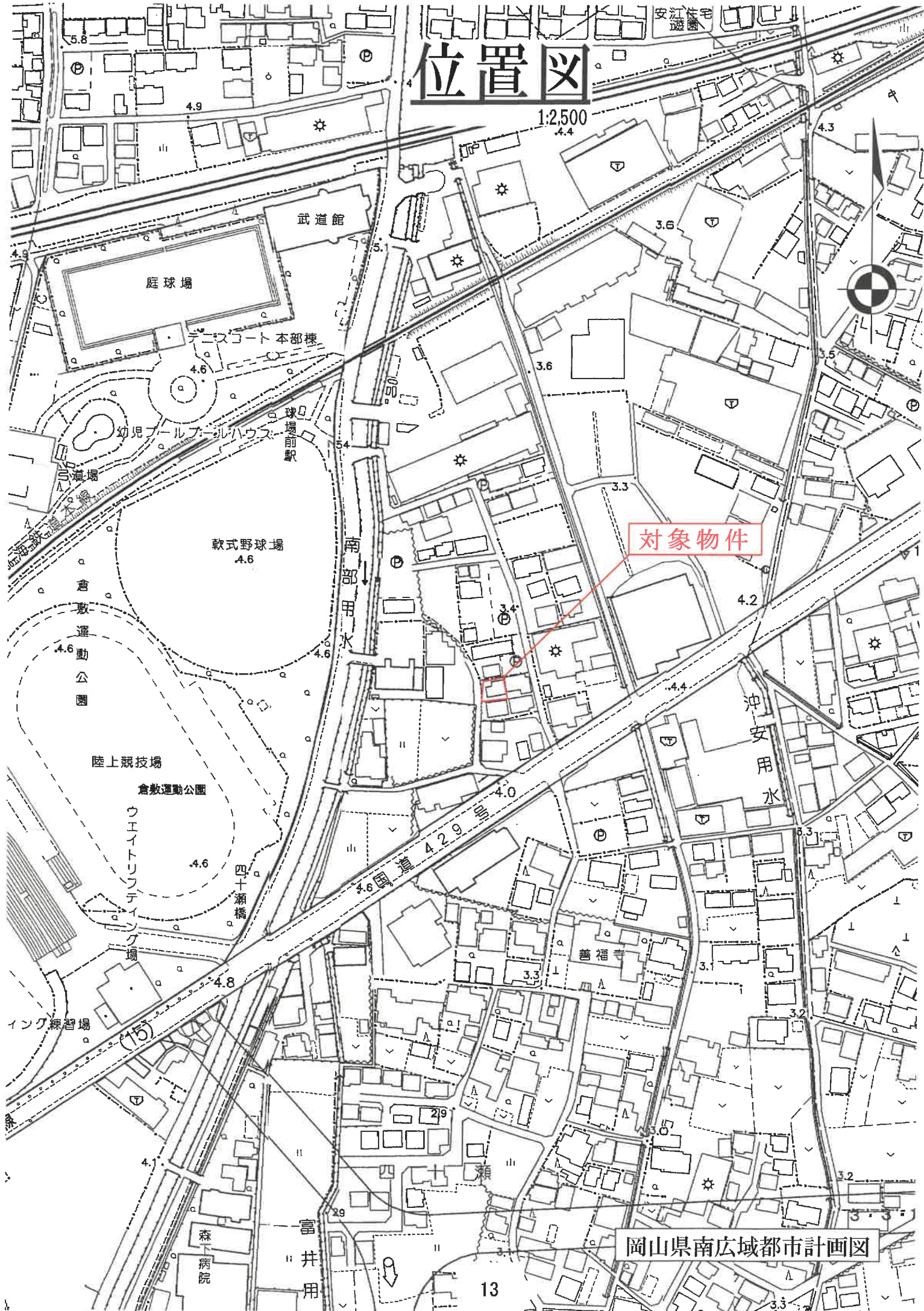
岡山県南広域都市計画図

位置図

1:2,500

対象物件

岡山県南広域都市計画図

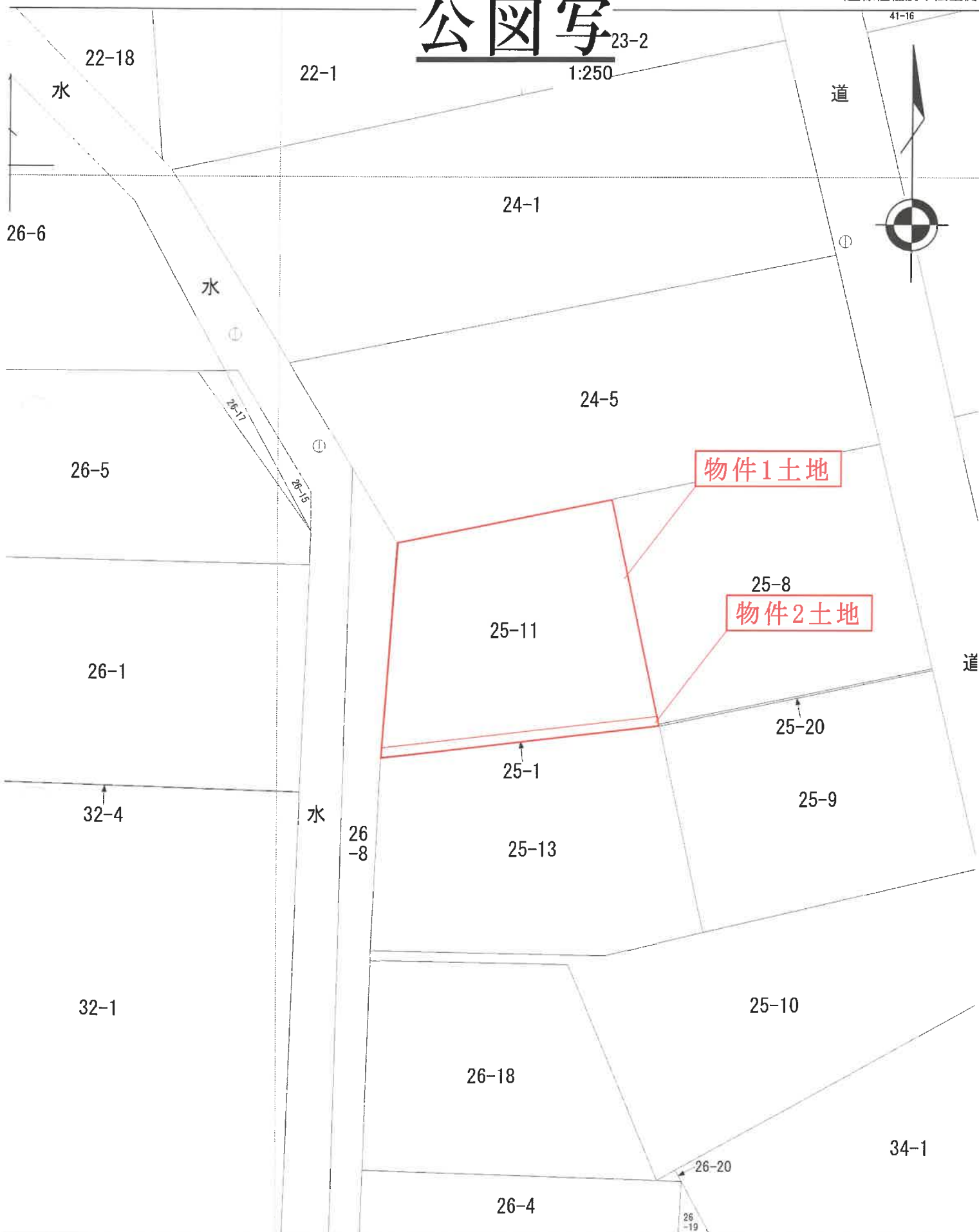
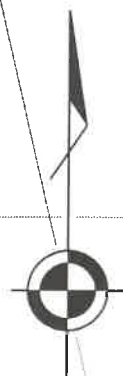


公図写²³⁻²

1:250

41-16

道



1021874

各階平面図

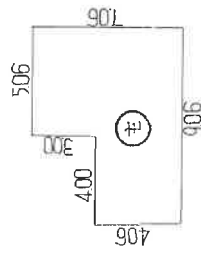
建物図面
各階平面図

家屋番号 25番 //

建物の所在 倉敷市四十瀬字堤根 25番地 //

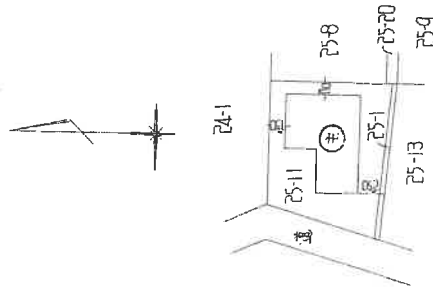
物件3建物

1 階 2 階



積算
506 × 300 = 151800
406 × 406 = 164916
計 316716

床面積 519636



約71%に縮小

作製者

土地家屋調査士

(印)

縮尺 1/250

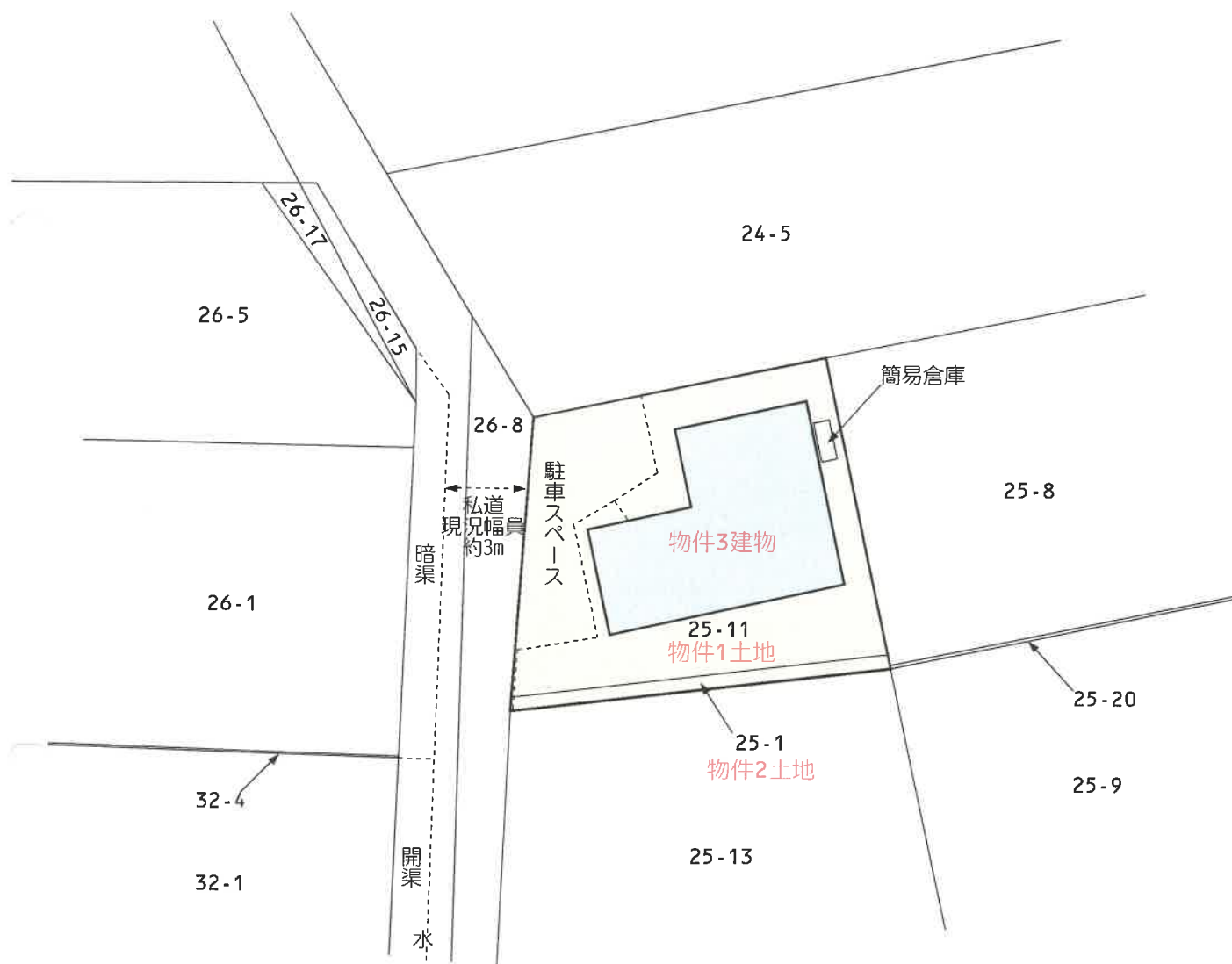
申請人

縮尺 1/500

(岡山県土地家屋調査士会用紙)

土地建物位置関係図

S≒1/250



※本図面に示す土地、建物、構築物等の位置関係は概略であるので留意されたい。